



東京園芸ニュース (28年度-97号)

平成29年2月 / 群馬県東京園芸情報センター

平成11年から豊島区駒込で営業 対面販売で群馬県産青果物をPR!

■前橋青果から仕入れて東京へ!

今回は、群馬県農畜産物販売協力店として都内で本県産野菜を主に販売している「宮丸商店」さんを紹介しします。豊島区駒込の染井銀座商店街の中程にある宮丸商店さんは、新鮮な野菜の販売で地元の皆様に愛される人気のお店です。先日お邪魔したときもお客様のほとんどが常連さんで「昨日、群馬は雪が降ったの?」とのあいさつが普通に飛び交っていました。

店主の宮丸さんは、本県産の野菜や果実の販売に積極的に取り組んでおり、前橋市にある地方卸売市場の前橋青果から直接仕入れを行っています。駒込で店じまいした後は、前橋青果で仕入れを行い、高崎の実家に帰るそうです。

店の中はほとんどが本県産の青果物で、きゅうり、山うど、キャベツ、はくさい、ねぎ、やまといも、ぐんま名月、サンふじ、しいたけ等が群馬県産の表示とともに所狭しと並んでいました。

■本県産青果物の売れ行き好調!

この時期のオススメを聞いたところ、「やよいひめ」、「甘熟トマト」、「ブロッコリー」、「さといも」が売れ筋とのことでした。

「やよいひめ」は、「甘いだけでなく、しっかりした食感も良い。果色も他のいちごに比べて見栄えが良い。」と大絶賛でした。「甘熟トマト」は、根域制限したトマトで、「甘さと酸味のバランスがちょうど良く、味のあるトマトだ。」とこちらも高評価でした。また、「ブロッコリー」や「さといも」も品質が良く売れ行きは大変良いとのことでした。

店主の宮丸さんのお客様への対応は大変気さくで、「このりんごは蜜が入っていて味は保証するよ。」「うちは「とちおとめ」は売ってないよ。「やよいひめ」の方が甘くておいしいよ。」とやりとりをしていました。



宮丸商店の様子



やよいひめの特徴を説明中



群馬県産のこの時期の人気商品：やよいひめ（左）、甘熟トマト（中）、ブロッコリー（右）の販売の様子